

Models Shima

新潟交通 モワ51製作日記

1/24スケール(Gゲージ)新潟交通モワ51を
Models Shimaさんに製作依頼した際の記録です。

・下回りの組立



台車枠はD-16台車。とりあえず仮組して確認。



サーフェーサーをかけて塗装。小さな模型に比べ奥行きがあるので塗り残しに注意。やはり汚し塗装をしたくなる。

・下回りの組立



ベニヤ製床板の目をテキトーに消して、台車枠や床下機器を設置。
下回りはほぼ完了。

・上回りの組立



試しにボディーを被せてみた。
3Dプリンター出力なのでボディーには無視できない積層痕があり、
これからその処理を行います……が、室内の床面をどう処理しようか。

・上回りの組立

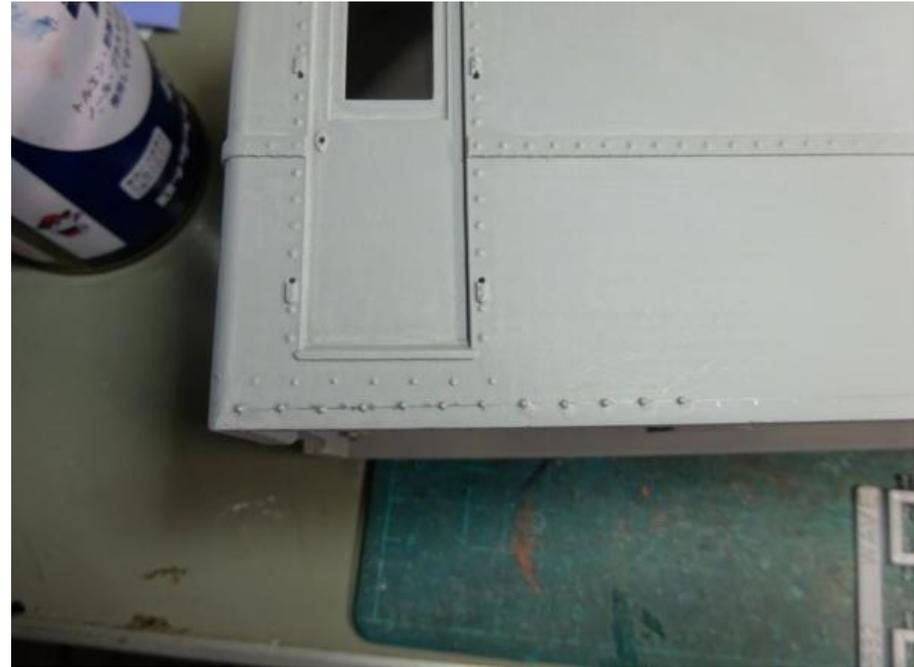


床面はこんな感じに仕上げました。
手札として売っている0.5mm厚程度の木板をそれらしく貼り付け、
筆を洗って汚れたシンナーを染み込ませるように塗っていきます。
シャブシャブに薄い物を塗り重ねていくとヤレた感じになります。

・上回りの組立



ボディーの下処理。サーフェーサーで様子を見ながら磨き作業。
デカいから塗装ブース使えないし、磨くところが広いので飽きる。



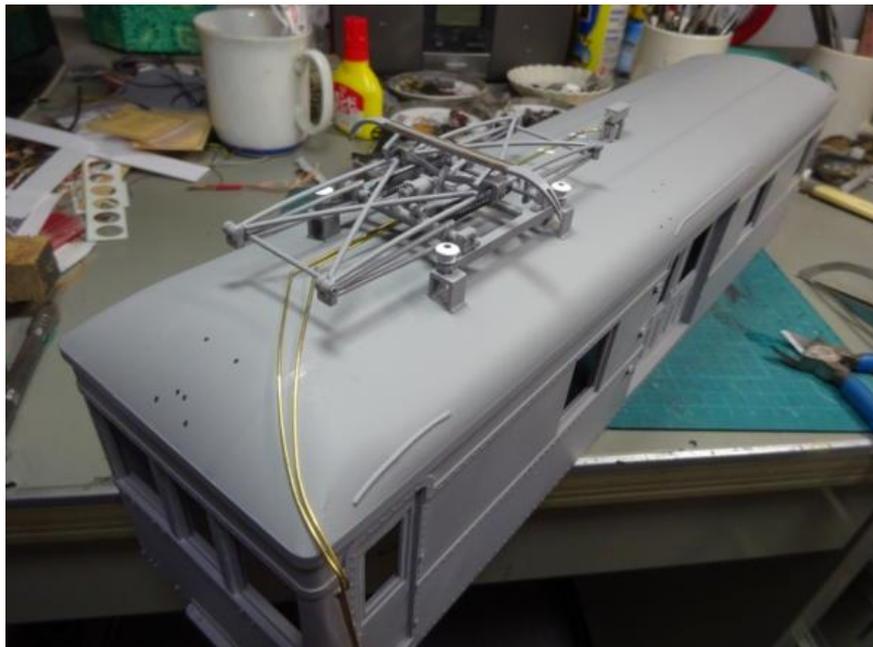
磨き作業の次は間違っって削っちゃったり、足りないリベット貼り。
これは修行だ。

・上回りの組立



解放テコを真鍮材で作った。
資料を見ると両端で形が違うのでそれらしく製作。
その後エアホースをどう作るか思案中。

・上回りの組立



パンタからの引き込み線を製作。
16番よりかなり大きいので線が太い。



パンタ周りはこんな感じ。屋根上の資料が足りないの
でテキトーですが・・・。
塗装の邪魔になるので、固定は塗装後に。

・上回りの組立



解放テコを作ってブレーキホースをくっつけて、ガイコツ裏側の遮光をして・・・
ガイコツはボディーから浮かせて付けるので、遮光は念入りに。
そろそろ塗装できそうです。

・上回りの組立



運転室の仕切りを作ってみた。荷室に通じる欠き取り部にドアはあったのかな？

・上回りの組立



DCC対応にするための配線。不覚にも社内の床を仕上げちゃったので、床下配線です。中央にはキットには無い抵抗器らしき物をシルエット程度ですがチャチャッと製作。横から見たときに効果的・・・なハズ。

・上回りの組立



勢いで内装の無い荷物車の内装を作り始めた。
外からはほとんど見えないでしょう・・・ね。

・上回りの組立



製作時期は梅雨時。晴れ間を見ながらボディの塗装作業。

・上回りの組立



外側はほぼ完了したので、電装と内側を仕上げます。
手すり類は作業中に壊さないよう、最後にくっつけます。

・上回りの組立



プラ材や真鍮パイプなどを駆使して運転機器を作った。
かなり良い出来で自画自賛 (^o^)

・上回りの組立



荷室窓の格子を製作。

0.8mmの真鍮線と0.8mm厚の生プリント基板の組み合わせ。

窓ガラスから0.8mm奥まったところに付くことになります。

実写写真を見ると格子は4本に見えますが、5本の方がバランスが良さそうなので1本追加。

引退後の保存車には格子は付いていない模様。

・上回りの組立



荷室窓の格子に色を塗って固定。
ライト類の電装も上下を渡す接点を残すのみ。

・完成



一旦完成 (^^)

デコーダーはサウンド無しのDN136を仮に搭載。

荷室灯はF1で点灯。運転室照明も有り。当然ヘッド,テールライトも点灯します。

仕上げた荷室に小さいとはいえデコーダーが載りましたので、荷物を積んで隠そうか。

・完成



デコーダーと配線を隠す目的で荷物を作って積載。
これにて完成！